

平成 31 年 4 月 8 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード 3121 東証 2 部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

阪急電鉄茨木市駅前再開発事業に関する取組みのお知らせ

阪急電鉄茨木市駅前再開発は、平成 27 年 4 月 8 日に公表されましたが、弊社大株主アートポートインベスト株式会社は、平成 26 年に、すでに茨木市駅から 30 秒のロケーションに、50.96 坪の権利を取得しておりました。

今般、阪急阪神不動産株式会社が行う阪急電鉄茨木市駅前再開発につきまして、アートポートインベスト株式会社と、専任媒介契約を締結させて頂きましたので、ご報告させて頂きます。

アートポートインベスト株式会社は、物件購入後、再開発が発表されてから、阪急阪神不動産株式会社との間で、権利変換や立退き等、すでに、再開発に向けての具体的なネゴシエーションを行ってまいりました。当社は、阪急阪神不動産株式会社と行ってきたすべての窓口を、アートポートインベスト株式会社より引き継ぎ、再開発に向けての同社との協議を行ってまいります。

当社は、平成 16 年 6 月に、当時経営不振であった京都ホテルチェーンの「いばらき京都ホテル」を買収し、「ホテル日航茨木 大阪」としてリニューアルオープンいたしました。その後、マンション用地としてのニーズが高まり、平成 23 年 3 月、MID 都市開発㈱に売却し、ホテルからマンションに再開発いたしました。当社は、ホテルの運営と土地の再開発により、茨木市の発展に貢献した実績があります。このような実績から、今回の専任契約に至ったものであります。

阪急電鉄茨木市駅前の再開発は、「阪急茨木市西地区市街地再開発事業」として、茨木市が基本構想を策定し、平成 27 年 4 月 8 日に、阪急電鉄を擁する阪急阪神ホールディングスグループの、阪急阪神不動産株式会社が事業パートナーとして選定され、同社が中心となって、茨木市と協議のうえ、市街地再開発の事業化を進めているものであります。

現在の阪急茨木市駅西地区は、大阪万国博覧会の開業にあわせた昭和 44 年の市街地改造事業により駅前広場と駅ビルが一体的に整備されたもので、駅ビルの建物・施設の老朽化に伴い、平成 20 年より立替の検討が開始されました。アートポートインベスト株式会社は、平成 26 年に 168.45 m² (50.96 坪) を買付けたものであります。今般、同社と専任媒介契約を締結し、阪急阪神不動産株式会社との窓口を引き継ぎ、同社との協力関係のもと、阪急茨木市駅西地区の新たなまちづくりに取り組んでまいります。

以 上